

2013

市報やまぐち

11/1

November
No.194

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp



アートと環境の未来・山口
YCAM 10周年記念祭（第一期）始まる

P.2

楽しく交流！

済南市青少年書道交流訪問団と白石中学校による書道交流



坂本龍一「ART - ENVIRONMENT - LIFE」

今年7月からYCAMのホワイエにて公開中の「坂本龍一 + YCAM InterLab『Forest Symphony』」に加えて、第2期からは、坂本龍一と高谷史郎による新作を含む2作品を公開します。

■日時 11月1日（金）～平成26年3月2日（日）10時～19時 ※火曜（祝日の場合は翌日）、年末年始は除く

■料金 無料

YCAMスタジオA

坂本龍一 + 高谷史郎

ライフルードインビジブル インオーディブル
[LIFE-fluid,invisible,inaudible...Ver.2]

平成19年にYCAMで発表し国内外各地を巡回してきた本作は、暗闇に浮かぶ9つの水槽の中で充満する霧に映し出される映像と、水槽と対をなすスピーカーから発せられる音によって、見えるものと見えないもの、聴こえるものと聴こえないものの間にあらわす境界へ私たちの意識を導く作品です。10周年記念祭では、新たなシーンが追加された新バージョンを初公開します。

YCAMスタジオB

坂本龍一 + 高谷史郎「water state 1」



私たちの生活や命を支える「水」に着目した新作です。「水」が見せる複雑な変化と、それに呼応するサウンドを体感してみてください。

他にもさまざまなプログラムを展開します

商店街では、第1期に行われた「PUBROBE」に引き続いだり、服飾品をパッチワークでつなぎ合わせて「服の家」を制作する「PUBROBE/OVERALL」や、「スポーツタイママシン」、「とくいの銀行 山口」、中央公園では、メディア公園「コロガルパビリオン」など、YCAM館外でも多くのプログラムを展開中です！

※詳細は、ウェブサイトで確認またはお問い合わせください。

アートと環境の未来・山口 YCAM 10周年記念祭 〈第2期〉始まる

今年7月からYCAMや商店街を中心開催してきた「アートと環境の未来・山口 YCAM 10周年記念祭」は、いよいよ11月から第二期が始まります。この第二期では、アーティスティックディレクター坂本龍一の新作や、市内の小学生とともに実施した「walking around surround」の継続的な活動など、魅力的なプログラムが盛りだくさん。今回は、第一期とはまた違ったYCAMの魅力を皆さんにお伝えします。

■問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM]
中園町7-7 ☎ 083-901-2222 FAX 083-901-2216
✉ information@ycam.jp □ <http://10th.ycam.jp/>

walking around surround インスタレーション



録音の様子

平成20年から、〈音を再認識する〉というテーマのもと行ってきたオリジナルワークショップ「walking around surround」。

YCAMはもちろん、市内の小学校をはじめ国内外のさまざまな機関で実施し、昨年は坂本龍一とともに新たなワークショップを開発しました。今回のプログラムは、この成果を踏まえて発表するものです。

今春から、市内の小学生が、商店街や山間部、沿岸部などで、身近にある自然の音100種類以上を録音してきました。会場となる「はりはり」には、これらの音が流れるワイヤレスの小型スピーカーが数個設置され、来場者はスピーカーの位置などを自由に変えながら、オリジナルの「音の風景」を楽しむことができます。市内の小学生が集めた、日常のさまざまな自然の音に耳を傾けて、山口の情景に思いをはせてみませんか？

■日時 11月1日（金）～12月1日（日）

13時～18時 ※火曜除く

■場所 はりはり（道場門前二丁目3-8）

■料金 無料

— 地域、そして国内外との ネットワークの力を大切に —

YCAMは、メディアアートやパフォーマンス、さらに独自の教育普及活動などに取り組み、新しい創作にチャレンジしてまいりました。

国内外のアーティストを招き、今に生き、新しい時代に向かう扉を開けていく、次世代のために夢を与える活動を展開しています。

10周年を迎えた本年度は、10周年記念祭の芸術監督に坂本龍一さんを迎え、「アートと環境の未来・山口」というテーマのもと、新しいプロジェクトに取り組んでいます。YCAMでの制作はもちろんのこと、中心商店街や一の坂川周辺等、街中で展開しているプログラムにも市民の皆さまが参加され、新たな可能性を秘めた「手作りのアートの味」を楽しんでいただいています。

山口は歴史的に、外に向かって出て行くパワーやネットワークの力を大切にしてきました。YCAMもまた、国内外の人々と、次世代を担う人々との「出会い」の場を提供したいと思っています。出会いは新しい文化を作り出すエネルギーの源です。10周年記念祭では、さまざまな事業を通じて、ネットワークによる全国の関係機関との連携も生まれてきました。これを機に、市民の皆さん

けでなく、さまざまな地域の皆さんとの「つながり」が深まっていくことを願っています。

また、YCAMでは年々、国内外のコンピューター関係の研究者や開発者が長期滞在して研修したいとう申し出が増しています。新しいネットワークが広がることで、事業の内容も職場も国際化が進んでいます。大きく変動する社会に対応する活動はどうあるべきか、「お国自慢」ではなく、世界に通じるさまざまなプログラムを展開し、地域と、国内外とつながる一山口が元来もつ地場を生かし、YCAMはこれからも活動していくります。

— YCAM が生み出した 海外からも注目されるさまざまなアート —

YCAMでは、国内外のアーティストが山口に滞在し、研究開発チーク「YCAM InterLab」と共同で、制作活動を行っています。この制作活動を生かして、「walking around surround」などの、数々のオリジナルワークショップを開発、実施しています。また、制作された作品には、国内外で高い評価を受けているものも多数あり、そのうちの一つに、第二期で行う坂本龍一さんと高谷史郎さんが手掛ける「IFF fluid,invisible,inaudible...」があります。YCAMで生まれ、その後、東京やフランス、イタリアでも展示されています。第一期では、参加型のプログラムをメインに、さまざまな「メディア」や「アート」を感じていただきましたが、第二期では、「こうした世界でも展示された作品など、YCAMが培ってきた創造性と技術力を集結した作品を展開します。それらはYCAMがこれまで取り組んできたことを体現するとともに、記念祭のテーマである〈アート〉〈環境〉〈ライフ〉をより深く感じることができる作品ばかりです。

芸術の秋に、世界で認められた数々の「YCAMが生み出した新しいアート作品」を、身近に体感できる絶好のチャンスです。ぜひこの機会に、作品を実際に見て・聴いて・感じて・楽しんでください。

～6次産業化の現場から～ 県内最大規模の米粉の生産・販売拠点「名田島」



地元産米で6次産業化に取り組む
(有)名田島農産



問い合わせ (有)名田島農産 (☎ 083-972-7020)

「米粉レシピ」の提案と独自商品の開発
さらなる挑戦
個人消費に向けた取り組み

米粉を家庭でもどんどん使って貰いたいと考え、ウェブサイトで米粉を活用したレシピを紹介しています。米粉「ゆめいしん」は道の駅「きららあじす」などで購入できますのでぜひ試して頂けます。また、本年度の新たな取り組みとして、「ゆめいしん奇兵隊乾パン」という新商品を開発し、道の駅「きららあじす」や新山口駅などで販売しています。今後もこうした新商品の開発に取り組み、直売所やレストランなどで提供できるよう事業の拡大を目指しています。

農林水産業を市の成長産業に!!

市では、「山口市ふるさと産業振興条例」の基本理念に基づき、本市の農林水産業を成長産業化するため、6次産業化の推進、販路の拡大や交流人口の創出、新しい産業の創出・育成等につながる支援を行っています。(有)名田島農産は、平成23年に国の6次産業化法の認定を受けられ、市からは米粉製粉機の導入に際して補助を行いました。市では今後も、6次産業化を推進してまいります。

6次産業化で米の消費拡大
全国的に米の消費量が落ち込む中、米粉をパンにして学校給食で提供する県、市を取り組み、いち早く参加し取り組みました。当時は米粉パンの品質が安定しないなど課題もありましたが、最近ではずいぶん改善されてきました。今では県内の学校給食で提供されている米粉パン用の米粉の供給を一手に引き受けており、経営も安定してきました。

米の安定消費に
国県市と取り組んだ「米粉」

市では1次産業者の所得向上、地域の活性化策として6次産業化を推進しています。米から米粉へ、米粉から乾パンへという6次産業化を先進的に推進している、(有)名田島農産の松崎博明営業部長にお話を聞きました。

問い合わせ

市農林政策課・6次産業推進室 (☎ 083-934-2817)

6次産業化とは、1次産業者が自ら加工・流通や販売に取り組む多角経営のことです。

干拓からなる美しくも壮大な田園風景が広がる南部の快適空間「名田島」。県内でも名だたる穀倉地帯。

(平成25年10月上旬撮影)

備急餅をヒントに開発! 「ゆめいしん奇兵隊乾パン」

備急餅とは、幕末に奇兵隊の隊士らの胃袋を満たすため、米粉を原料として作られた乾パンです。乾パンというとパサパサした保存食というイメージが強いですが、(有)名田島農産の米粉で作られた乾パンは、クッキーのようにサクサク。表面には砂糖がまぶされ、ほのかな抹茶味。「ゆめいしん奇兵隊乾パン」

米粉の食感を発信!
「やまぐち米粉くらぶ」

(有)名田島農産はさらなる米粉の消費拡大をめざし、「やまぐち米粉くらぶ」を設立し、ウェブサイトで米粉を使ったレシピなどを紹介されています。米粉ならではの食感を楽しみませんか。



(<http://yamanou.axis.or.jp/index.html>)

→総合計画に沿ったまちづくりへ

まちづくり達成度チェック

問い合わせ 市企画経営課 (083-934-2747)

本市では、市の長期的なまちづくりの方向性を示す最も基本となる計画として策定した、山口市総合計画（平成20～29年度）に基づいたまちづくりを進めており、平成20年度から平成24年度は前期まちづくり計画期間となります。ここでは、この度公表した「まちづくり達成状況報告書」に掲載している成果指標の達成状況をもとに、前期まちづくり計画期間の成果状況をお知らせするとともに、今後のまちづくり計画についてご紹介します。

「まちづくり達成状況報告書」とは

めざすまちの姿の実現に向けて、まちづくりの進み具合や事業の成果状況を客観的に把握・分析するためのものとして、360の成果指標を設定し、市民の皆さんを対象に行つたまちづくりアンケートの結果などから、まちづくりの進み具合を評価していくます。その達成状況を、市民の皆さんに分かりやすく伝えるために「まちづくり達成状況報告書」を作成し、毎年公表しています。

報告書を
チェックしよう！

山口市総合計画では、政策を8つの分野に区分し、取り組みの方向性を明らかにしています。報告書の中では、

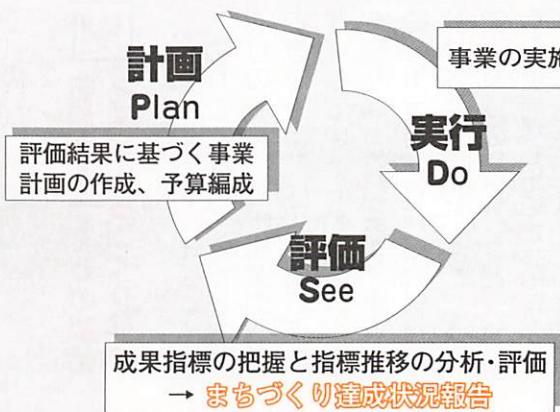
※分野ごとの中間目標値に対する達成状況については、下図（図1）のとおりです。

図1 平成24年度の中間目標値に対する達成状況

分野	達成状況	達成度 70% 以上の指標数	昨年度との比較
全 体		58.3% 210 指標	↗
行政経営分野	あと少し	65.9% 27 指標	↗
環境分野	あと少し	63.6% 21 指標	↘
教育・文化分野	あと少し	56.3% 40 指標	↘
健康福祉分野	あと少し	48.5% 32 指標	↘
都市整備分野	特に良い	82.1% 23 指標	↗
生活安全分野	特に良い	77.8% 35 指標	↗
経済・産業分野	もっと頑張ろう	42.4% 25 指標	↗
自治振興分野	もっと頑張ろう	41.2% 7 指標	↗

※「まちづくり達成状況報告」に記載している「目標達成度」を示したものです。

本市の行政経営システム



※1 成果指標

施策（指標数58）や基本事業（指標数302）に対して、その目的がどの程度達成されたのかを測るものさしです。

めざすまちの姿を実現するため
政策の取り組みの方向性を示します。

※2 (例) 市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち

施策 政策を実現するための具体的手法です。

※3 (例) 地域に活力をもたらす産業創出のまち

基本事業 施策を実現するための具体的手法です。

※4 (例) 企業立地の促進

事務事業 基本事業を実現するための最も具体的な手段です。

※5 (例) 企業誘致推進事業

教育・文化分野

文化、芸術、歴史にふれ、心豊かに生きるひと

様々な芸術、文化にふれる
機会があった市民の割合

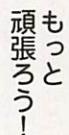
	24年度	中間目標
	44.8%	65%



YCAM の教育普及事業



地域史跡をめぐる学習



頑もつ
と
張
ろう！

状況 「様々な芸術、文化にふれる機会があった市民の割合」の達成度は低く、横ばいで推移しています。

今後

あらゆる世代が文化芸術にふれるとともに、実際に文化芸術活動に参加できるような、郷土の歴史・文化に関する学習機会の充実やメディア芸術を活用した教育プログラムの体験など、本市の個性を生かした、環境整備、子育て交流・教育機能や人材育成機能の整備などに取り組みます。

生活安全分野

災害、緊急事態に備えたまち

災害の面で安全に暮らせると
思う市民の割合

	24年度	中間目標
	35.4%	65%



南消防署阿知須出張所の新設



地域防災活動



頑もつ
と
張
ろう！

状況 「災害の面で安全に暮らせるとと思う市民の割合」は中間目標値を大きく下回っています。

今後

集中豪雨による被害を防ぐための河川の浚せつや、護岸や防波堤の整備を行うなど高潮・津波対策に取り組みます。また、防災や減災に対する意識や知識を高め、地域社会で活動できる人材の育成と、地域自主防災組織率の向上を図ります。

経済・産業分野

地域の特徴を生かした観光のまち

宿泊客数

	24年度	中間目標
	約 77万人	90万人



湯田温泉の足湯



萩往還



頑もつ
と
張
ろう！

状況 「観光客数」は横ばいで概ね中間目標を達成していますが、「宿泊客数」は減少しています。

今後

これまで以上に山口の魅力を情報発信し、湯田温泉を拠点に観光客が回遊・交流できるような環境の整備に取り組むとともに、明治維新 150 年に向け、県や周辺自治体と連携した受入体制づくりの充実に努めます。

本市のまちづくりがどこまで進んでいるのか、また、まちづくりを進めるにあたりどういった重点戦略を掲げ、各種事業を展開し、3年サイクルの実行計画に基づいて事業を実施していきます。

「後期まちづくり計画」(平成 25 年度)を策定し、平成 25 年度からスタートしています。この計画は、本市の将来都市像である「ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち 山口」の実現に向け、「協働によるまちづくり」と「広域県央中核都市の創造」の 2 つを政策の柱とし、それを支える 4 つの重点戦略を掲げ、各事業を展開し、3 年サイ

くりの施策・基本事業の成果指標については、中間目標を達成しているものは全体で約 5 割となっています。総合計画の策定時から、社会経済情勢は大きく変化し、また、安全意識の高まりなど、新たな政策課題も出てきています。こうしたさまざまな課題に対応するため、「前期まちづくり計画」を引き継ぐかたちで、「後期まちづくり計画」(平成 29 年度)を策定しています。後期まちづくり計画の実行については、本市の将来都市像である「ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち 山口」の実現に向け、「協働によるまちづくり」と「広域県央中核都市の創造」の 2 つを政策の柱とし、それを支える 4 つの重点戦略を掲げ、各事業を展開し、3 年サイ



前期まちづくりの総括
と後期まちづくり計画



具体的な指標の一部を紹介します

前ページで分野ごとの達成状況をお伝えしましたが、具体的な施策の一部について、達成状況と今後の取り組みなどをご紹介します。

経済・産業分野

地域に活力をもたらす産業創出のまち

新たに立地した誘致企業数	24年度	中間目標
	25社	21社



株エヌユース調印式



テルモ山口株の新工場



特に良い

状況

「誘致企業数（累計）」は、テルモ山口株式会社の進出など、大幅に増加するとともに、雇用創出についても向上しています。

今後

今後成長が期待される分野における新産業創出の支援や、若者・女性・退職者などの起業化支援により、地域経済の活性化と就業の場を創出していきます。

健康福祉分野

一人ひとりが健康づくりを行うまち

自分が健康だと思う市民の割合	24年度	中間目標
	81.7%	82%



食育推進



森林セラピー体験



あと少し！

状況

中間目標に対しては好調なもの、がん検診や特定健康診査などの受診者数が減少または横ばいの状況です。

今後

検診率向上のための各種健康診査の実施・助成を行います。また、ウォーキングを中心とした運動の推進や、食に関する講座の実施による食育推進など、市民の皆さんのが普段の生活の中でも健康づくりができる、山口らしい健康都市づくりへの取り組みを進めます。

自治振興分野

人のきずなでつくるまち

地域活動に参加している市民の割合	24年度	中間目標
	41.4%	45%



通学時の見守り活動



地域づくり支援センター



あと少し！

状況

「地域活動に参加している市民の割合」は増加傾向にあるものの、中間目標には達していない状況です。

今後

各地域における「地域づくり計画」の取り組みを支援するとともに、今年度新たに設置した地域づくり支援センターの機能を強化し、さらなる各地域の活動支援の取り組みを進めます。

「まちづくり達成状況報告書」、「山口市総合計画後期まちづくり計画」として、主要な施策の成績報告書（まちづくり達成状況報告書）として、電子書籍市ウェブサイト（表）情報をホームページ、各総合支所市政参考コーナーでご覧いただけます。

平成 29 年度

まちづくり構想 10 年

まちづくり計画 後期 まちづくり計画 前期

実行計画 3 年

実行計画 3 年

中間目標

平成 25 年度 | 平成 24 年度

のような課題があるのか、を毎年検証し次の事業展開に生かしながら、今後 5 年間のまちづくりを進めていきます。

平成 25 年度 山口市の財政公表 と 財政指標の公表

9月30日までに入ってきた金額と使われた金額など、平成 25 年度上半期の市の財政状況と、平成 24 年度決算に基づいた財政指標についてお知らせします。

■問い合わせ 市財政課 (☎ 083-934-2750)

財政公表 (平成 25 年度上半期)

一般会計の収支状況 (9月末現在)

今年度(9月末現在)の予算は、876 億 6,836 万円 (市民 1 人当たり約 45 万円)

※予算現額には、平成 24 年度からの繰越額 44 億 5,856 万円を含んでいます。



※使用料・手数料等は、使用料および手数料、分担金および負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金の合計です。

※その他の交付金等は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

当初予算に平成 24 年度からの繰越額 44 億 5,856 万円を含め、805 億 8,856 万円となった平成 25 年度一般会計の予算は、70 億 7,980 万円の追加補正を行い、9月末現在で 876 億 6,836 万円となりました。

追加補正の主な内容は、平成 25 年 7 月 28 日の豪雨災害復旧に要する経費として総額 69 億 8,849 万円、林道維持管理事業費 3,179 万円、教育教具整備事業費 2,500 万円などです。

※その他は、議会費、労働費、災害復旧費、予備費の合計です。

市債の状況

9月末現在の人口 19万5,405人

区分	9月末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	874 億 656 万円	44万 7,310 円
特別会計	55 億 5,287 万円	2万 8,417 円
合 計	929 億 5,943 万円	47万 5,727 円
利 息	96 億 6,291 万円	4万 9,451 円
一時借入金	0円	0円

※利息は、利率見直し等により変動します。

特別会計の収支状況 (9月末現在)

「特別会計」とは、国民健康保険や介護保険など、特定の目的をもって事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計のことです。

会計	予算現額	収入済率	執行済率
国民健康保険	201 億 3,288 万円	40.3%	51.6%
後期高齢者医療	25 億 5,148 万円	35.0%	33.8%
介 護 保 険	155 億 5,108 万円	38.1%	40.2%
介護サービス	6,021 万円	47.1%	74.5%
駐 車 場	5,853 万円	56.1%	60.7%
小郡駅前第三 土地区画整理	2 億 6,881 万円	4.1%	17.5%

会計	予算現額	収入済率	執行済率
簡易水道	8 億 8,012 万円	4.3%	24.6%
農業集落排水	5 億 7,247 万円	11.7%	44.8%
漁業集落排水	1,750 万円	14.1%	26.1%
地域下水道	663 万円	11.6%	65.9%
国民宿舎	4,895 万円	0.0%	28.0%
特別林野	927 万円	28.8%	30.3%
合 計	401 億 5,793 万円	-	-

市有財産現在高

区分	9月末現在高
土 地	832 万 4,916.32 m ²
建 物	68 万 641.72 m ²
山 林	2 万 2,938.99 ha
立 木	445 万 2,269 m ³
有価証券	1 億 3,125 万円
出 資	10 億 2,609 万 8,498 円
による権利	3,104.09 m ²
債 権	12 億 999 万 4,787 円
(現金)	193 億 5,926 万 2,784 円
基 金	24 万 6,826.84 m ²
(土地)	

平成 24 年度決算に基づく 財政の健全性を示す指標の算定結果を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により算定した 4 つの「健全化判断比率」と「資金不足比率」を公表します。

健全化判断比率

実質赤字比率

財政規模に対する一般会計等の赤字の割合です。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。山口市の一般会計等は、一般会計のほか、土地取得事業特別会計、地域下水道特別会計、特別林野特別会計の合計となります。

山口市の状況は？

収支決算は黒字（約 7 億円）です。

早期健全化基準 11.34 %
財政再生基準 20.00 %

— 赤字額はありません

連結実質赤字比率

財政規模に対する全会計の赤字の割合です。全会計とは、一般会計等や水道事業、下水道事業など全事業の合計となります。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。

山口市の状況は？

収支決算は黒字（約 35 億円）です。

早期健全化基準 16.34 %
財政再生基準 30.00 %

— 赤字額はありません

実質公債費比率

財政規模に対する 1 年間で支払った借入金返済額などの割合で、3 年間の平均で比率を算出します。この比率が大きいほど資金繰りが厳しい状態です。

山口市の状況は？

比率の数値は良好です。

早期健全化基準 25.0 %
財政再生基準 35.0 %

9.9%

将来負担比率

財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合です。この比率が大きいほど将来の市の財政を圧迫することが見込まれます。

山口市の状況は？

比率の数値は良好です。

早期健全化基準 350.0 %

66.0%

早期健全化基準

財政の悪化が警告段階であることを示す基準

4 つの健全化判断比率の指標のうち、1 つでもこの基準を超えると「財政健全化団体」になり、財政健全化計画を定めるとともに、自助努力で健全化を進めることになります。

財政再生基準

財政が破綻状態であることを示す基準

4 つの健全化判断比率の指標のうち、さらに状況が悪化して、1 つでもこの基準を超えた場合には「財政再生団体」となり、市は財政再生計画を定め、国の監督を受けながら財政の再生に取り組むことになります。

資金不足比率

資金不足比率

事業収入を元に、独立採算を原則として経営する公営企業※について、資金不足額と収益とを比較して指標化したものです。

山口市の状況は？

資金不足はありません。

経営健全化基準 20.00 %

— 資金不足はありません

経営健全化基準

早期に経営健全を図る必要があることを示す基準

資金不足比率が、経営健全化基準を超えた場合には、「経営健全化計画」を策定し、自助努力で経営健全化を進めることになります。

指標の結果から見えること

本市はすべての指標において基準を下回っており、財政の健全性が保たれています。

今後も分析を継続しながら、安定した財政運営に努めています。

● 市ウェブサイト（表紙参照）でも今回の公表内容や、過去の公表などをご確認いただけます。ぜひご覧ください。

山口市 財政

検索

市政トピックス

「平成25年第3回市議会定例会」を開催

9月2日から24日の間、「平成25年第3回市議会定例会」を開催しました。市長は、7月28日に発生した豪雨災害の概況や第16回日本ジャンボリー・第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー、阿東図書館の開館、公設・川端市場跡地の整備、美祢市・山口市観光交流パーク協議会の設立など、市政の概況について報告しました。



定例会の様子

また市長から、災害復旧に係る平成25年度山口市一般会計補正予算や、平成25年度山口市簡易水道事業特別会計補正予算をはじめ、企業会計決算に関する議案など25議案と、委員会からホテル・旅館等建築物の耐震化の促進に関する意見書の提出についてなど2議案が提出されました。

審議の結果、すべて可決・認定・承認されました。

■ 市議会事務局
(☎ 083-934-20054)

済南市青少年書道交流訪問団が市長を表敬訪問

10月3日、姉妹都市の中国済南市から青少年書道交流訪問団李牧（リボク）団長らが来山され、市長を表敬訪問されました。

今回の訪問は、済南市の青少年書道交流訪問団が、白石中学校での書道や給食、部活、ホームステイなどを通じた交流により、本市の青少年と相互に親睦を深めるためです。

市長は「本市の歴史、文化、自然の素晴らしさを、済南の多くの仲間や家族に伝えて頂きたい」と歓迎のあいさ

つを述べ、これを受け李団長は「この書道交流のためのご尽力に対し心より感謝する。書道交流を活発にして、青少年同士の友情をはぐくむことは、書道芸術の発展を推し進める上で大いなる力となる」と述べました。

今後も、両市青少年が友情と信頼を育み、さらに相互理解につながる交流を進め、友好親善を深めてまいります。



前回の様子

新成人のみなさんへ

平成26年山口市成人式のお知らせ

■ 日時 平成26年1月12日（日）
式典 14時から

■ 場所 市民会館

■ 対象

平成5年4月2日～
平成6年4月1日の間に生まれた方

- 案内状は、11月1日現在の住民基本台帳を基に、11月中旬に送付します。他市町村に住民登録している参加希望者は下記にお電話ください。また、障害のある方で、出席に不安のある方はご相談ください。
- 地域別に、記念撮影を行います。（右上表参照）
- 中心商店街で新成人の門出を祝うイベントが開催されます。ぜひご参加ください。

※当日は、送迎バスを運行します。（右下表参照）
片道利用もできます。12月10日（火）までに、お申し込みください。（大殿、白石、湯田は対象外）

申し込み・問い合わせ

市社会教育課（☎ 083-934-2865）

■ 記念撮影時間および場所（式典は14時～14時30分）

時間	小ホール①	小ホール②	展示ホール	ロビー	大ホール
13:00	白石	小鯖	大内	大殿	
13:20	湯田	佐山		嘉川	
14:40	陶	名田島	大歳	阿東	小郡
15:00	宮野	秋穂二島	阿知須	秋穂	吉敷
15:20		鎌銭司	徳地	仁保	平川

■ 送迎バス出発時間

コースおよび地域	時間		出発・到着場所
	往路	復路*	
A 小鯖	12:00	15:00	小鯖地域交流センター
	12:20		大内地域交流センター
B 陶	12:50	15:20	J A陶支所
	13:00		東開作バス停
C 佐山	12:20	15:00	佐山駐在所前
	12:30		嘉川地域交流センター
D 秋穂	12:35	15:40	秋穂総合支所
	12:50		二島小学校前バス停
E 阿東	12:30	15:20	J A阿東支所
	12:45		J A地福支所
F 徳地	12:45	15:20	道の駅長門峠（第2駐車場）
	13:00		徳地地域交流センター
G 仁保	12:40	16:00	道の駅 仁保の郷
	13:00		J A仁保支所（ふれあい市）
H 宮野	13:00	15:40	阿知須地域交流センター
	13:15		大歳地域交流センター
I 阿知須	12:25	15:40	吉敷地域交流センター
	13:00		鎌銭司地域交流センター
J 大歳	12:35	16:00	小郡ふれあいセンター
	12:50		J A大歳支所
K 吉敷	12:35	16:00	JA吉敷支所
	13:15		平川地域交流センター
L 鎌銭司	12:35	16:00	JA鎌銭司支所
	12:50		小郡ふれあいセンター
M 小郡	12:35	16:00	J A小郡支所
	13:10		JA小郡支所
N 平川	12:35	16:00	JA平川支所
	13:10		JA平川支所

*復路は市民会館発の時間。往路と同じ場所に停車。

お知らせ

NHK放送受信料の免除について

7月28日の豪雨災害により、半壊または床上浸水以上程度の被害を受けられた世帯や事業所は、放送受信料の免除（2ヶ月間）を受けられる場合があります。

詳しくは、お問い合わせください。

■平日9時30分～18時、NHK山口放送局（営業部☎083-921-3711）

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

配偶者・パート



ナーからの暴力や職場におけるセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性にかかる人権問題について相談をお受けします。ひとりで悩まずお電話ください。（無料、秘密厳守）

■日時
11月18日（月）～24日（日）

■会場
ドーム（秋穂東1-1-30-5）
講師
肥後功一氏（島根大学教育学部担当副学長）
■定員
300人
■参加資格
市内保育所にお勤めの方または保育士資格をお持ちの方
■問合せ
（☎083-934-27798）

● ● ● ● ● 山口総合支所 小郡総合支所 秋穂総合支所 阿知須総合支所 德地総合支所 阿東総合支所

〒753-8650 亀山町2-1 〒754-8511 小郡下郷609-1 〒754-11190 秋穂東6570 〒754-12090 阿知須2743 〒747-02092 德地堀1744 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2

〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2

〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2

〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2 〒759-1512 阿東徳佐中3417-2

心の育ちを支える保育～新たな保育の専門性とは～

地域に根ざした保育



保育士が共に育ち合う場です。多様な子どもと保護者のニーズに応えるための保育について一緒に学んでみませんか。（無料、申込不要）

■日時
11月16日（土）14時～16時

■会場
大海総合センター「らんらん」ドーム（秋穂東1-1-30-5）
講師
肥後功一氏（島根大学教育

第二回 山口ビジネス交配会

大盛況の第一回に続いて、中小事業者の皆さまを対象に、「ラボレーション」を産み出す「ビジネス交配会」の第二回目を開催します。（無料）

■申込
11月22日（金）まで、郵送、FAX、Eメールのいずれかで、市商工振興課（山口総合支所☎083-934-2812 FAX 083-934-26650）

□shoko@city.yamaguchi.lg.jp

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

～さしのべた その手が子どもの 命綱～
11月は「児童虐待防止推進月間」

虐待を防止するためには、地域社会全体で虐待のサインを見逃さずに早期発見、早期対応することが重要です。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときは、ためらわぬお電話をお願いします。間違っていても構いません。また、ご自身が出産や子育てに悩んだときにはご相談ください。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡いただいた方や内容に関する秘密は守られます。

兆候例

- ・子どもが長時間泣いている
- ・夜一人で外に出されている
- ・体や服が汚れている

連絡先

- ・県中央児童相談所（☎083-922-7511）
- ・市こども家庭課家庭児童相談室（☎083-934-2896）

※重度の虐待で緊急性がある場合や夜間は、警察署（110番）へ通報をお願いします。

■問合せ
市こども家庭課（☎083-934-2960）



山口県最低賃金改正

083-901-1040

平成25年10月10日から山口県最低賃金が改正されました。

最低賃金

1時間 701円

パート、アルバイト等を含め、すべての労働者に最低賃金以上の賃金が支払わなければなりません。

詳しくは、厚生労働省山口労働局賃金室、または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

問 厚生労働省山口労働局賃金室
(083-995-0372)

開館10周年記念 中央図書館まつり

本の絵手紙展示やブックリサイクル、こどもスタンプラリー、おはなし会、図書館探検など楽しめるイベントが盛りだくさんです。

なお、ブックリサイクルで使用する、家庭で読まなくなつた本を募集中です。11月11日(月)までに中央図書館まで本をお持ちください。(百科事典、全集、専門書、汚れや傷みのひどい本を除く)。書店のカバーははずしてお持ちください。

※山口地域の各地域交流センターでも受け付けます。

所問 日時 11月16日(土)10時~15時30分
場所 新公園四丁目1-1
市中央図書館(中園町7-7)

ルーラル315・376 フェスタ

市や直売所で、特産品の販売や抽選で地域特産品が当たるスタンプラリー等のイベントを開催します。

問 日時 11月9日(土)、10日(日)
9時30分~15時

場所 嘉年かあちゃんのふれあい広場(阿東嘉年)、道の駅「仁保の郷」(仁保中郷)、山里農産加工販売所(徳地柚木)、南大門(徳地堀)、口バス島地温泉(徳地島地)

内容 おこわ、特産力鍋、うどん、松茸ご飯、松茸汁、地元産黒毛和牛、焼きまんじゅう等の販売、田舎汁の試食など

※各会場で内容が異なります。詳細は、市ウェブサイト(表紙参照)で確認、またはお問い合わせください。

問 市農林政策課
(083-934-2815)

第21回みんなおいでよ! 親子ふれあいジャンボリー

日時 11月9日(土)10時~15時

場所 県スポーツ文化センター(維

親子で楽しい年賀状作り

段ボール、スチロール版画、干支

きてください。

ドッジボール大会(参加申込は締め切りました。会場で応援をお願いします)、ゲーム大会(スタンプラリー形式)、ふれあいコーナー(子ども縁日、バザーコーナー(ジュース、わたあめ、スーパー、ボルすくい、おむすびなど)、遊休品コーナー(餅・アメまきなど)

会公認講師(先着順)
受講料 300円

所申問 11月5日(火)~14日(木)の9時~17時の間(日・月曜を除く)に、市児童文化センターに来所して申し込み(湯田温泉五丁目2-13)(083-922-4285)

親子でボーリスカウト 体験

親子でボーリスカウトの活動を体験してみませんか。(無料)

問 日時 11月17日(日)10時~15時

集合場所 湯田地域交流センター

内容 野山ハイキングと自然の中での色々な遊び体験

対象 幼稚園・保育園の年長組(中学生(要保護者同伴))

持参品 水筒、弁当、軍手

申回 11月11日(月)までに電話で、山口市ボーリスカウト協議会松本さん(083-932-6338)

の消しゴム印を使って、親子で楽しい年賀状を作つてみませんか?

日時 11月30日(土)10時~12時
講師 右田朱実氏(日本絵手紙協会公認講師)

対象 市内の小学生と保護者10組(先着順)

受講料 300円

所申問 11月5日(火)~14日(木)の9時~17時の間(日・月曜を除く)に、市児童文化センターに来所して申し込み(湯田温泉五丁目2-13)(083-922-4285)

やまぐちリフレッシュ パークのスポーツ大会

【第6回ソフトバレーボール大会】

日時 11月24日(日)9時~16時30分

場所 やまぐちリフレッシュパーク総合体育館

競技方法 年齢・性別・レベルにより8部門に分かれて試合を行う

参加費 1チーム2000円

申回 11月8日(金・必着)までに、ウェブサイト(タタラスポーツ)で検索掲載の所定の申込書に記入の上、電話またはFAXで

山口県ソフトバレー山防ブロック連盟事務局(083-924-0184)または、電話・FAX・Eメールのいずれかで、やまぐちリフレッシュパーク(083-927-7211)FAX(083-

第3回市地域福祉計画・市地域福祉活動計画策定委員会を傍聴しませんか

申込不要です。詳しくは、市ウェブサイト（表紙参照）をご覧ください。**日時** 11月12日（火）9時30分～11時30分（予定）**場所** 山口総合支所第10、11会議室 **問い合わせ** 市社会課（☎ 083-934-2790）

き)

地元ガイド 地元ガイドと一緒に大村益次郎誕生日や銭司郷土館などを巡り、防府天満宮へ向かいます。

料金 田温泉バス乗り場、新山口駅発着 2000円（昼食・ガイド付）

すぜんじ史跡ウォーキングモニターツアーグ

地元ガイドと一緒に大村益次郎誕生日や銭司郷土館などを巡り、防府天満宮へ向かいます。

期日 11月16日（土）※山口駅、湯

対象 市民（どなたでも参加可）
受講料 無料（健康相談のみ、11月14日（木）までに要申込）
所申問 市保健センター（糸米二丁目6-6 ☎ 083-921-2666）

申込 11月14日（木）までに、電話（☎ 083-920-0220 FAX 083-920-0221）
集合場所 小路112-1
日時 11月17日（日）9時～12時
講師 松前了嗣氏
集合場所 山口市史跡「十朋亭」（堅

幕末期の関連史跡を、当時に思いをはせながら巡ります。詳細はウエブサイトをご覧ください。（雨天決行）
日時 11月17日（日）9時～12時
集合場所 小路112-1
講師 松前了嗣氏
集合場所 山口市史跡「十朋亭」（堅

大路ロビーレクチャー シリーズ 2013秋

【明治維新の策源地、山口を歩いてみよういね】

□ts-mura@cable.ne.jp

の山口・山口

申込 山口観光コンベンション協会（☎ 083-933-0080）
定員 20人
※詳しくはお問い合わせください。

生活習慣病予防のための市民公開講座

【怖い！肝臓の脂の話】

毎年好評の公開講座！3人の各分野の専門家が、病気について、オススメの予防、対策をご紹介し、皆さんのが健康といきいきした人生を応援します。

日時 11月17日（日）13時30分～16時45分
内容 ①講演：奥田道有氏（奥田胃腸科内科学院長）、乃木章子氏（山口県立大学看護栄養学部栄養学科教授）、小田英明氏（済生会山口総合病院理学療法士）②健康相談（要予約）：専門スタッフ（医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、理学療法士）による個別健康相談③健康チェック：血糖測定、噛む力ム（咀嚼能力）チェック、口臭測定、血管年齢測定、血圧測定、体組成測定、食事バランスチェック

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

みんなでつくるまちなかアートフェスタ特別企画 アンノビデアキノセカイ

「エヴァンゲリヲン新劇場版」の総監督として有名な映画監督・アニメーター庵野秀明氏。宇部市を舞台に撮影された「式日」をはじめ、アニメや実写のバラエティに富んだ作品を上映するほか、作品にまつわるパネル展示、イベントオリジナルグッズの販売を行います。

期間 11月15日（金）～17日（日）

場所 中心市街地

上映予定作品 トップをねらえ！、式日、エヴァンゲリヲン新劇場版、キューティーハニー、ラブ&ポップ、ふしげの海のナディアほか
※上映スケジュールや料金は、ウェブサイトでご確認ください。

問い合わせ まちなかアートフェスタ実行委員会事務局（☎ 083-34-8467 □ http://www.city.ube.yamaguchi.jp/artfesta/）

防府市

デザインプラザ HOFU じばさんフェア '13

ふるさとの特産品の普及をめざし、地元や全国の特産品をPRするイベントを開催します。県央3市（山口・防府・美祢）をはじめ県内特産品のPRや全国各地の産品を紹介します。また、青森・山形・岩手の特産品を集めた「がんばろう東北フェア」も併設します。

日時 11月9日（土）、10日（日）9時～16時

場所 デザインプラザHOFU（防府市八王子二丁目8-9）

内容 ふるさとステージ（屋外）、すぐわざスタジアム（館内）、工芸品の制作実演・体験コーナー（館内）、秀作工芸品展（館内）、お楽しみ大抽せん会、「200円お買い物券」プレゼント（先着100名様）など

問い合わせ デザインプラザHOFU（☎ 0835-25-3700）

わがまき
くわく
再発見！ 市内の魅力を紹介します。

山口市

圧巻の迫力！仁保のパラボラアンテナ群

山口市仁保には、日本最大の衛星通信施設「KDDI山口衛星通信センター」があります。大小19基ものパラボラアンテナが立ち並ぶ様は一見の価値あり！併設されたパラボラ館では、衛星通信に関するシアターやゲームもあります。見学の後は、周辺の道の駅で、種類が豊富な朝採り新鮮野菜をぜひお求めください。

開館時間 9時30分～16時30分（月曜休館・月曜が祝日の場合翌日休館）

場所 仁保中郷123

入館料 無料・要予約（ウェブサイト（【パラボラ館】で検索）から予約）

問い合わせ KDDIパラボラ館（☎ 083-929-1400）



山口歴史発見！こねえな話、知つちよる？

「十朋亭、若き日の井上馨と伊藤博文」

■問い合わせ 市広報広聴課（☎083-934-2753）

皆さん、こんにちは。松前了嗣でございます。じゃが、はあ11月。何と早いですねえ。1年が夢のように過ぎて行くようです。

さて、今年は長州ファイブ英國渡航150年という節目の年でございました。そこで今回は、そのメンバー、井上馨と伊藤博文ゆかりの地、「十朋亭」を訪ねてみることにいたしました。

【英国より帰国、横浜へ】

【後輔】こりゃあいけんことになつたど』英國に留学して半年。

井上、伊藤は英米仏蘭の4力国連合艦隊が長州藩を攻撃するという知らせを聞き、急遽帰国することになりました。

元治元年（1864）6月10日頃、2人は横浜に到着。外国人ホテルでは長州人であること

を悟られぬよう、日本語は一切使わず外国人を装います。当時、ホテルの従業員のほとんどは日本人でした。彼らは「この2人は日本人にそっくりだ」そう思っていたようです。

【攘夷論と開国論】
翌日、2人は山口政事堂にて、英國の事情を説明。攘夷の無謀なることを説き、藩論を開国へ向けて一変することを強く語ります。その後も協議を重ねますが、なかなか理解は得られませんでした。

※俊輔…伊藤博文の若い頃の名前
幕末山口市街図：山口県文書館所蔵

【姫島、富海、三田尻、そして山口へ】
横浜から英國軍艦に搭乗した2人は、姫島（大分県）に到着。漁船を雇い富海、あるいは三田尻へ渡ろうとしますが、洋装のため外国人に間違われ、誰も船を出してくれません。そこで和服に着替え、ようやく船を雇い富海に到着。三田尻では羽織袴姿となり、腰刀一振を携え、山口の十朋亭に入ったのは6月24日のことでした。

【近代日本の中枢に】
時は流れ日本は新たな時代を迎えます。2人は明治新政府の中でそれぞれの能力を發揮し、着実に地位を高め、井上は初代

情を熱心に語ります。しかし、彼らは嘲笑され、世間の風当たります。『くそそうのう、みんなわかってくれんのう』『そうじやのう。じゃがなにい、いつかわかつてくれる時が来るいや』

その若き2人が過ごした十朋亭。ここを訪れますと自然と立ち去り難くなるのはなぜでしょうか。

まるで幕末にタイムスリップしたかのようなこの部屋には、今でも、あの頃と同じかほりが、夕暮れの秋風と共に静かに漂っているのであります。



松前了嗣（まつまえ りょうじ）

山口の明治維新研究家。昭和42年生まれ。錦町（現・岩国市）出身。現在、「やまぐち萩往還語り部の会」・「山口市文化財保護指導員」・「大内史談会」などの活動に携わる他、講演や執筆活動にも積極的に取り組んでいる。

本文で登場した場所を紹介します。



十朋亭

所下堅小路 112-1
営業 10時～17時
土日…常時開館
月・水～金…大路
ロビーへお声かけください。開館します。
休火曜
料無料
問大路ロビー
☎ 083-920-9220



ここは、代々しょうゆ業を営んでいた萬代家の離れとして、享和年間（1800年頃）に建てられたものです。

幕末には、周布政之助、木戸孝允、高杉晋作、久坂玄瑞ら、多くの志士たちが訪れ、歴史上で重要な舞台となりました。



朝ごはんを食べよう！

ぼく・わたしのお料理コンクール

■問い合わせ 市健康増進課 (☎ 083-921-2666)

昨年度、「第7回ぼく・わたしのお料理コンクール」で、市内の小中学生が考えた、朝に食べたい野菜料理（応募総数 1,096 作品）のうち、受賞作品を紹介します。



受賞者のコメント

見た目にも楽しくなるよう、カラフルに仕上げました。作りやすいよう、切って混ぜるだけにしたこともポイントです。

植木結美さん（山大附属中2年）※受賞時の学年

材料・分量（4人分）

きゅうり	90g
パプリカ（黄）	40g
ミニトマト	70g
レタス	1枚
ツナ（缶）	1/2 缶
ポン酢	25g
マヨネーズ	1.5g
白いりごま	少々
ひじき (ドライパック)	80g

調理時間（約7分）

- きゅうり、パプリカは一口サイズに切る。ミニトマトは半分に切る。レタスは洗って水を切り、半分にちぎる。
- ボウルにツナ（缶）、ポン酢、マヨネーズ、白いりごまを入れて混ぜ、たれを作る。
- ②にひじきを入れて混ぜる。
- ③にきゅうり→パプリカ→ミニトマトの順に野菜を混ぜる。
- レタスの上に④をのせてできあがり。

この料理の栄養価（1人分）

エネルギー	77kcal
たんぱく質	3.2g
脂質	5.3g
食塩相当量	0.8g

受賞のポイント

カラフルな野菜を取り入れ、見た目のきれいさが朝の気分を盛り上げてくれそうです。水で戻す作業がいらないドライパックのひじきを使うことも、良く考えられています。

材料・分量（4人分）

レタス	4枚
ツナ（缶）	80g
ミニトマト	4個
ミックスビーンズ	40g
コーン（缶）	20g
マヨネーズ	大さじ3
ブラックペッパー	少々
レモン汁	少々

調理時間（約5分）

- レタスは洗って水切りをし、半分にちぎる。ツナ（缶）は、油を切っておく。ミニトマトは5mm角に切る。
- ミックスビーンズ、ツナ（缶）、コーン（缶）、ミニトマトをボウルに入れる。
- ②にマヨネーズ、ブラックペッパー、レモン汁を入れ、混ぜ合わせる。
- レタスを皿に敷いて、③をのせてできあがり。

この料理の栄養価（1人分）

エネルギー	137kcal
たんぱく質	5.1g
脂質	10.9g
食塩相当量	0.5g

受賞のポイント

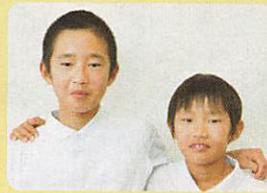
レモンの酸味で、さっぱりとおいしくいただける一品です。レタスで包むことで、食べやすさも考えられています。



受賞者のコメント

混ぜ合わせる②の材料を同じ大きさ（約5mm）にすることで、とても食べやすくなります。料理で兄弟の仲も深まりました。

遠藤英和さん・剛志さん（阿知須小6・3年）※受賞時の学年



イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

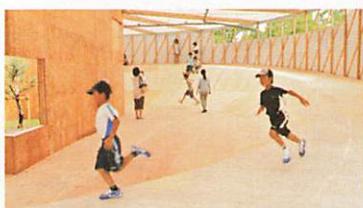
開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)
	ヤマグチナンブ9スタンブラー(～12月2日) (市内南部地域) 市南部振興局 (☎ 083-973-2475)

「アートと緑道の未来・山口」
YCAM 10周年記念展

YCAM10周年記念祭 第2期イベント

11月1日(金)～12月1日(日)

- * YCAMDOMMUNE
- * PUBROBE / OVERALL
- * スポーツタイムマシン
- * とくいの銀行 山口
- * 音楽家が選ぶ、音楽映画
- * 子どもたちが創造する屋外メディア公園「コロガルバビリオン」



問い合わせ

山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)
✉ information@ycam.jp
□ http://10th.ycam.jp/

※場所等、詳細はウェブサイトで確認またはお問い合わせください。

問い合わせ
(☎ 083-934-2725)
国際交流室

していきます。今後も両市の青少年が友情と信頼を育み、人と人とのつながりを大切にします。心を育てる国際交流事業を展開していく、終わる頃には楽しそうな笑顔が見られました。

この広報紙は再生紙を使用しています。

使い終わったら、「新聞紙」として

古紙類の分別収集に出しましょう。

紅葉日和(～12月1日)
(徳地)
重源の郷 (☎ 0835-52-1250)



2
(土)

都市緑化祭(白石)
市都市整備課 (☎ 083-934-2832)

市民文化祭(～4日)(白石)
山口文化協会 (☎ 083-934-2718)

第32回長門峠「もみじ祭」
(阿東)
実行委員会 (☎ 083-955-0115)

3
(日)

第41回あいお花火まつり(秋穂)
山口県央商工会秋穂支所 (☎ 083-984-2738)

スペインフィエスタ(～4日)
(白石)
実行委員会 (☎ 083-925-2300)

仁保大農業まつり(仁保)
実行委員会 (☎ 083-929-0125)

ルーラル315・376フェス
タ(～10日)(市内各所)
市農林政策課 (☎ 083-934-2815)

9
(土)

市民ギャラリー「山口のくち
～SCCアート作品展～」
(～10日)(大殿)
市菜香亭 (☎ 083-934-3312)

10
(日)

秋の久留米市田主丸植木まつ
り&JA全農やまぐち旬感フェ
スタ(～30日)(佐山)
全農山口県本部 (☎ 083-988-0620)

13
(水)

市民ギャラリー「SL「やまぐ
ち」号写真展」(～18日)
(大殿)
市菜香亭 (☎ 083-934-3312)

16
(土)

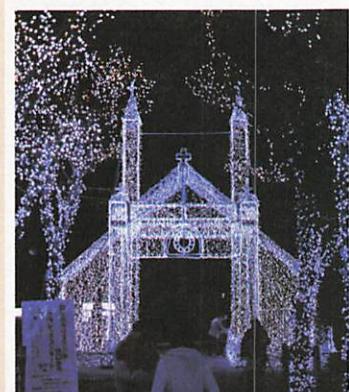
開館10周年記念中央図書館
まつり(白石)
中央図書館 (☎ 083-901-1040)

17
(日)

第22回浜村杯秋穂ロード
レース大会(秋穂)
秋穂地域交流センター (☎ 083-984-2132)

12/1
(日)

日本のクリスマスは山口から
(～31日)(市内各所)
実行委員会 (☎ 083-925-2300)



表紙写真から
楽しく交流!

白石中学校による書道交流
濟南市青少年書道交流訪問団と



表紙の写真は、中国濟南市の青少年が、書いたことのない日本語を真剣に書きすすめ、その字の美しさに白石中学校の生徒が見入っている様子です。この交流活動は、10月4日、同世代の生徒との文化交流を行い、青少年のコミュニケーション能力や国際感覚を養うために、本市の友好都市である中国濟南市の青少年書道交流訪問団が、白石中学校を訪問して行つたものです。白石中学校の生徒は、訪問団の書く字に興味津々で、片言の日本語・英語・中国語を使つたり下手だね!と、表情やジェスチャーを使つたりして会話していました。最初は緊張していた訪問団や白石中学校の生徒も、活動の中で次第に打ち解けていき、終わる頃には楽しそうな笑顔が見られました。

市報やまぐち 11月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1

編集 総合政策部広報広聴課 (☎ 083-922-4111 (代表)) / 印刷 株式会社マルニ